



## 2019年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月8日

上場会社名 株式会社 共和電業

上場取引所 東

コード番号 6853 URL <https://www.kyowa-ei.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 田中義一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経営管理本部長 (氏名) 五十嵐卓哉

TEL 042-489-7215

四半期報告書提出予定日 2019年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年12月期第3四半期の連結業績(2019年1月1日～2019年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第3四半期	10,226	9.7	722	19.2	765	17.4	526	19.6
2018年12月期第3四半期	11,328	5.9	893	36.5	926	29.3	655	38.1

(注) 包括利益 2019年12月期第3四半期 492百万円 ( 3.3%) 2018年12月期第3四半期 509百万円 ( 31.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第3四半期	19.05	
2018年12月期第3四半期	23.40	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年12月期第3四半期	23,334	15,751	67.1	566.47
2018年12月期	23,322	15,590	66.5	560.94

(参考) 自己資本 2019年12月期第3四半期 15,663百万円 2018年12月期 15,511百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期				12.00	12.00
2019年12月期					
2019年12月期(予想)				12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2019年12月期の連結業績予想(2019年1月1日～2019年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,000	0.1	1,470	3.7	1,500	4.3	1,050	4.6	37.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年12月期3Q	28,058,800 株	2018年12月期	28,058,800 株
期末自己株式数	2019年12月期3Q	406,769 株	2018年12月期	406,769 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年12月期3Q	27,652,031 株	2018年12月期3Q	28,011,093 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想につきましては、現時点で入手された情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって上記予想と異なる場合があります。業績に関する事項につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境が引き続き改善し、個人消費も緩やかに回復する一方で、米中貿易問題や中国経済の低迷等による輸出が減少し企業の設備投資姿勢に慎重さが継続しており、景気の減速感が一段と鮮明になっております。

このような事業環境のなか、当社グループは第6次中期経営計画「Create Future 2021」の1年目として、3つの基本戦略「既存領域の強化」「注力領域での成長」「顧客への付加価値拡大」を軸とした各種施策に取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間における受注高は、高速鉄道向け台車温度検知装置等の大型物件を成約したものの、前年度受注となった高速道路向け設置型車両重量計をカバーするには至らず、11,323百万円と前年同期に比べ13.5%の減少となりました。また売上高も、汎用品の全般的な需要低下や高速道路向け設置型車両重量計の大型物件が発注元工事の遅れにより売上時期がずれ込んだこと等から、10,226百万円と前年同期に比べ9.7%の減収となりました。

利益につきましては、原価率の改善とともに販売費及び一般管理費が減少しましたが、減収に伴い営業利益は722百万円と前年同期に比べ19.2%の減益となりました。また、経常利益は765百万円と前年同期に比べ17.4%、親会社株主に帰属する四半期純利益は526百万円と前年同期に比べ19.6%とそれぞれ減益となりました。

セグメント別の状況は、次のとおりであります。

## ①計測機器セグメント

汎用品におけるセンサ関連機器は全般的な需要低下により、売上高は3,363百万円と前年同期に比べ8.6%の減収、測定器関連機器はレンタル会社への販売増加等がありましたが、売上高は1,473百万円と前年同期に比べ3.0%の減収となりました。

特注品関連機器(特定顧客向け製品)は、高速道路向け設置型車両重量計の大型竣工物件がなかったことと、特注品センサ機器の減少等により、売上高は1,250百万円と前年同期に比べ42.4%の減収となりました。

システム製品関連機器は、自動車試験分野向け関連機器が減少したものの、高速鉄道向け台車温度検知装置が寄与し、売上高は1,287百万円と前年同期並みとなりました。

保守・修理部門は機器修理が堅調に推移し、売上高は804百万円と前年同期に比べ4.5%の増収となりました。

以上その他を含め、計測機器セグメントは、売上高が9,355百万円と前年同期に比べ11.2%の減収となりました。また、セグメント利益(売上総利益)は3,728百万円と前年同期に比べ4.9%の減益となりました。

## ②コンサルティングセグメント

コンサルティングセグメントは、ダム関連分野が堅調に推移し、売上高は871百万円と前年同期に比べ9.5%の増収となりましたが、セグメント利益(売上総利益)は306百万円と前年同期に比べ0.3%の減益となりました。

## a. セグメント別受注状況

(単位：千円)

項目	前第3四半期連結累計期間 自 2018年1月1日 至 2018年9月30日		当第3四半期連結累計期間 自 2019年1月1日 至 2019年9月30日		比較増減	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
計測機器	12,152,432	4,888,485	10,341,632	5,061,837	△1,810,800	173,352
コンサルティング	933,306	494,979	981,972	461,327	48,666	△33,652
合計	13,085,738	5,383,464	11,323,604	5,523,164	△1,762,134	139,700

(注)上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## b. セグメント別売上状況

(単位：千円)

項目	前第3四半期連結累計期間 自 2018年1月1日 至 2018年9月30日		当第3四半期連結累計期間 自 2019年1月1日 至 2019年9月30日		比較増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
計測機器	10,532,681	93.0%	9,355,405	91.5%	△1,177,276	△11.2%
コンサルティング	795,615	7.0%	871,336	8.5%	75,721	9.5%
合計	11,328,297	100.0%	10,226,741	100.0%	△1,101,555	△9.7%

(注)上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は23,334百万円となり、前連結会計年度末に比べ11百万円の増加となりました。

流動資産は15,830百万円となり、前連結会計年度末に比べ264百万円の減少となりました。その主な要因は、たな卸資産が1,160百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金が1,745百万円減少したことによるものであります。

固定資産は7,503百万円となり、前連結会計年度末に比べ275百万円の増加となりました。その主な要因は、投資その他の資産が239百万円増加したことによるものであります。

(負債の部)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は7,582百万円となり、前連結会計年度末に比べ148百万円の減少となりました。

流動負債は5,384百万円となり、前連結会計年度末に比べ24百万円の減少となりました。その主な要因は、賞与引当金が429百万円増加した一方で、未払法人税等が127百万円、流動負債のその他に含まれる預り金が153百万円、未払消費税等が145百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定負債は2,198百万円となり、前連結会計年度末に比べ124百万円の減少となりました。その主な要因は、長期借入金が133百万円減少したことによるものであります。

(純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は15,751百万円となり、前連結会計年度末に比べ160百万円の増加となりました。その主な要因は、利益剰余金が配当に伴い331百万円減少した一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益が526百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、詳細は、2019年8月6日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました業績予想を変更しておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,923,915	6,377,242
受取手形及び売掛金	4,745,971	3,000,400
電子記録債権	1,067,772	931,584
有価証券	500,000	500,000
商品及び製品	1,058,631	1,135,598
仕掛品	1,275,560	2,233,751
未成工事支出金	47,988	73,030
原材料及び貯蔵品	1,338,587	1,438,816
その他	136,926	140,490
貸倒引当金	△571	△513
流動資産合計	16,094,783	15,830,402
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,557,794	2,411,221
その他(純額)	2,207,236	2,379,291
有形固定資産合計	4,765,031	4,790,513
無形固定資産		
投資その他の資産	129,812	141,257
その他	2,333,070	2,572,258
貸倒引当金	△0	△145
投資その他の資産合計	2,333,069	2,572,112
固定資産合計	7,227,913	7,503,884
資産合計	23,322,696	23,334,286
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,001,926	980,108
電子記録債務	475,859	545,188
短期借入金	1,350,000	1,600,000
1年内返済予定の長期借入金	490,200	240,200
未払法人税等	238,053	110,344
賞与引当金	188,717	618,428
役員賞与引当金	35,950	23,844
その他	1,627,888	1,265,938
流動負債合計	5,408,596	5,384,052
固定負債		
長期借入金	452,600	319,100
役員退職慰労引当金	103,109	123,049
執行役員退職慰労引当金	18,066	18,885
退職給付に係る負債	1,671,339	1,645,910
資産除去債務	13,153	13,349
その他	64,911	78,485
固定負債合計	2,323,180	2,198,779
負債合計	7,731,776	7,582,832

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,723,992	1,723,992
資本剰余金	1,854,080	1,854,080
利益剰余金	11,514,252	11,709,263
自己株式	△158,559	△158,559
株主資本合計	14,933,765	15,128,777
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	459,582	449,070
為替換算調整勘定	54,213	37,938
退職給付に係る調整累計額	63,449	48,203
その他の包括利益累計額合計	577,246	535,212
非支配株主持分	79,907	87,464
純資産合計	15,590,920	15,751,453
負債純資産合計	23,322,696	23,334,286

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年9月30日)
売上高	11,328,297	10,226,741
売上原価	7,098,807	6,191,434
売上総利益	4,229,490	4,035,307
販売費及び一般管理費	3,335,881	3,313,013
営業利益	893,608	722,293
営業外収益		
受取利息	8,054	6,343
受取配当金	26,208	25,392
補助金収入	25,406	32,837
その他	21,478	21,249
営業外収益合計	81,147	85,823
営業外費用		
支払利息	13,395	11,297
為替差損	8,589	25,097
その他	26,333	6,439
営業外費用合計	48,318	42,834
経常利益	926,437	765,282
税金等調整前四半期純利益	926,437	765,282
法人税、住民税及び事業税	369,403	295,387
法人税等調整額	△72,294	△61,631
法人税等合計	297,108	233,755
四半期純利益	629,329	531,526
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△26,247	4,690
親会社株主に帰属する四半期純利益	655,576	526,835



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	629,329	531,526
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△108,528	△10,512
為替換算調整勘定	20,803	△13,409
退職給付に係る調整額	△32,194	△15,246
その他の包括利益合計	△119,919	△39,168
四半期包括利益	509,409	492,357
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	519,399	484,801
非支配株主に係る四半期包括利益	△9,989	7,556

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	計測機器	コンサル テイング	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,532,681	795,615	11,328,297	—	11,328,297
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	10,532,681	795,615	11,328,297	—	11,328,297
セグメント利益	3,921,803	307,686	4,229,490	—	4,229,490

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の売上総利益の金額と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	計測機器	コンサル テイング	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,355,405	871,336	10,226,741	—	10,226,741
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	9,355,405	871,336	10,226,741	—	10,226,741
セグメント利益	3,728,419	306,887	4,035,307	—	4,035,307

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の売上総利益の金額と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。